

報道関係者各位

## FCA(富士通系情報処理サービス業グループ)で 災害時におけるデータセンターの相互応援協定締結に合意

～全国のデータセンター事業者 38社による、サービス・物資・技術者などを包括的に支援～

FCA(会長:五十嵐 隆 富士通エフ・アイ・ピー(株) 相談役)の会員企業であるAGS株式会社(エージーエス株式会社 本社:さいたま市浦和区、代表取締役社長 小川修一 東証一部上場 証券コード:3648)は、会員企業94社の内、38社において、災害時におけるデータセンタービジネスの相互応援協定締結について合意しました。

本協定は、災害発生時に各企業がデータセンターに関するサービス・物資(燃料・飲食料・防災備品)・技術者などの応援・協力を相互に実施するもので、データセンターサービスの継続や、迅速で円滑な復旧を目的としています。北海道から九州まで、全国のデータセンター52ヵ所における包括的な相互応援の枠組みとして、合同訓練などを実施しながら、協定の実効力を強化し、事業継続のための対策に取り組んでまいります。

### 【FCAについて】

FCA(富士通系情報処理サービス業グループ)は、富士通製コンピュータを利用する計算センターによって1966年に設立された全国協業組織です。会員企業の発展のため、時代に即したテーマをいち早く取り上げ、経営・技術・ビジネス・教育における各種研究活動などの組織的な共同事業を推進しています。

設立	1966年5月13日
会長	五十嵐 隆(富士通エフ・アイ・ピー(株) 相談役)
会員企業数	94社〔正会員 91(全事業所数 110)、特別会員 2、賛助会員 1〕(2014年5月現在)

### 【協定の概要について】

従来よりFCAでは、阪神・淡路大震災をはじめとする大規模災害発生時にはFCA会員企業が相互に支援を行うとともに、データセンターやシステムの安全対策のあり方を継続的に調査・研究してきました。今般、東日本大震災を契機とする官公庁や企業のBCPへの関心の高まりや、政府の南海トラフ巨大地震対策や首都直下地震対策を受けて、データセンターの事業継続性を向上する枠組みの検討を開始し、このたび、会員企業38社においてデータセンター間の相互応援のための協定締結に合意しました。

これにより、データセンターサービスの継続や、迅速で円滑な復旧が見込めます。今回協定に合意した38社は、全国の各地域でデータセンターサービスを提供しており、広域の大規模災害にも対応可能な全国規模の応援体制でサポートが可能になります。

目的	災害発生時に相互に応援協力して、データセンターサービスの早期復旧を円滑にするため、相互応援の包括的な枠組みを定める
応援内容	要請を受け、各社が実施可能と判断した範囲で以下の応援を行う <ul style="list-style-type: none"> <li>● 代替実施が可能なデータセンターサービスの提供</li> <li>● 燃料、飲食料、防災備品の提供</li> <li>● 応援に必要な技術者の派遣</li> <li>● 被害状況、避難所、行政機関の情報の提供、など</li> </ul>
規模	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 参加企業:38社</li> <li>● データセンター数:52ヵ所(2014年4月現在、38社の合計)</li> </ul>



図1. 協定締結に合意した 38 社の全国 52 ヵ所のデータセンター

今後は、協定締結に合意した 38 社以外の FCA 会員企業の参画拡大を推進していきます。また、合同訓練の計画・実施などにより、協定の実効力を強化していきます。

【参加企業 38 社（社名：五十音順）】

- ・AGS(株) <http://www.ags.co.jp/>
- ・(株)アイテックス <http://www.itecsnet.co.jp/index.html>
- ・(株)青森共同計算センター <http://www.jacopen.co.jp/>
- ・(株)アクトシステムズ <http://www.act-systems.co.jp/contents/top.htm>
- ・(株)エイチ・アイ・ディ <http://www.dosanko.jp/hid/flash/index.html>
- ・(株)HDC <http://www.lilac.co.jp/hdc/cms/cgi-bin/index.pl?page=index>
- ・(株)SBS情報システム <http://www.sbs-infosys.co.jp/>
- ・(株)FSK <http://www.fsk-brain.co.jp/>
- ・(株)エフコム <http://www.f-com.co.jp/>
- ・(株)エフコム福交システムズ <http://www.fukuko-densan.co.jp/>
- ・(株)MJC <http://www.mjcnnet.co.jp/>
- ・関東情報サービス(株) <http://www.kisl.co.jp/>
- ・(株)熊本計算センター <http://www.kkc-net.co.jp/>
- ・(株)ケーシーエス <http://www.kcscorp.jp/>
- ・(株)佐賀電算センター <http://www.sdens.co.jp/>
- ・(株)さくらケーシーエス <http://www.kcs.co.jp/>
- ・(株)システムベース <http://www.systembase.co.jp/>
- ・(株)ズコーシャ <http://www.zukosha.co.jp/>
- ・(株)ソフテック <http://www.softec-inc.co.jp/index.html>
- ・(株)大和ソフトウェアリサーチ <http://www.dsr.co.jp/>
- ・ちばぎんコンピューターサービス(株) <http://www.ccsnet.co.jp/>
- ・(株)データシステム米沢 <http://dsy.jp/index.html>
- ・(株)東京システム技研 <http://www.tsl.co.jp/index.html>
- ・(株)ナニワ計算センター <http://www.naniwacc.co.jp/>
- ・日本ソフト開発(株) <http://www.nihonsoft.co.jp/>
- ・パシフィックシステム(株) <http://www.pacific-systems.co.jp/>
- ・(株)BSNアイネット <http://www.bsnnet.co.jp/>
- ・(株)フィデア情報システムズ <http://www.fisys.jp/>
- ・富士通エフ・アイ・ピー(株) <http://jp.fujitsu.com/group/fip/>
- ・(株)富士通四国インフォテック <http://jp.fujitsu.com/group/fsit/>
- ・北陸コンピュータ・サービス(株) <http://www.hcs.co.jp/>
- ・(株)マイティネット <http://www.mighty.co.jp/>
- ・(株)三重電子計算センター <http://www.mieden.co.jp/>
- ・(株)ミエデンシステムソリューション <http://www.msyl.co.jp/>
- ・(株)横浜電算 <http://www.yokohamadensan.co.jp/>
- ・(株)両備システムズ <http://www.ryobi.co.jp/>
- ・(株)ワイ・シー・シー <http://www.ycc.co.jp/>
- ・(株)YCC情報システム <http://www.yamagata-ycc.co.jp/index.html>

**【商標について】**

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

**【当社の概要】**

名 称 : A G S株式会社

代表者 : 代表取締役社長 小川 修一

所在地 : 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷 4-3-25

設 立 : 1971年7月

資本金 : 1,398百万円

主な事業 : 情報処理サービス、ソフトウェア開発、その他情報サービス、システム機器販売

U R L : <http://www.ags.co.jp/>

**【サービス内容に関するお問い合わせ先】**

A G S株式会社 事業推進本部 営業統括部 (担当: 田中、迫坪)

TEL. 048-825-6177 E-mail [eitou.ml@ags.co.jp](mailto:eitou.ml@ags.co.jp)

**【本リリースに関するお問い合わせ先】**

A G S株式会社 企画部 (担当: 小谷野、橋本)

TEL. 048-825-6079 FAX. 048-825-6959

E-mail [ir.ml@ags.co.jp](mailto:ir.ml@ags.co.jp)

※ ニュースリリースに掲載されている商品・サービスの価格、仕様、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。

以上